

2024年10月21日

<報道関係者各位>

株式会社ジェーシービー
富士通株式会社

JCBと富士通、中央銀行デジタル通貨を活用した、異なるキャッシュレスサービス間での取引実現に向け、ホワイトペーパーを発行

株式会社ジェーシービー（注1）と、富士通株式会社（注2）は、学校法人明治大学（注3）政治経済学部 教授 小早川 周司氏（以下、小早川教授）監修のもと、中央銀行デジタル通貨（Central Bank Digital Currency、以下、CBDC）を活用したブリッジ（以下、中継サービス）によるインターオペラビリティ（以下、相互運用性）の実現に向けたホワイトペーパーを共同で作成し、2024年10月21日に公開しました。



世界にひとつ。あなたにひとつ。

世界各国でCBDCの検討・実装が進みつつあり、日本でも日本銀行による検討が進められています。しかし、社会実装に向けては、実現方式、法的整理、ユースケース、利便性など、多くの課題が残されています。JCBと富士通は、CBDCがキャッシュレスサービスの相互運用性の実現といった業界横断的な課題に対する有効な受け皿の一つとなる可能性があると考え、小早川教授監修のもと、CBDCの活用方法の一例として、CBDCを活用した中継サービスによる相互運用性の実現に関して、共同でホワイトペーパーを作成しました。

■ホワイトペーパーの概要

本ホワイトペーパーでは、キャッシュレスサービスの相互運用性の実現を目的としてCBDCを活用し、多様なキャッシュレスサービス間でオンライン、オフライン取引を実行できる仕組みについて、論考を深めています。

日本のキャッシュレスサービスが抱える課題として、異なるキャッシュレスサービス間でも送金・支払いができる相互運用性の実現があります。この課題解決の方向性を以下の2点を念頭に検討しました。

- ① 既存のキャッシュレスサービスやインフラを前提とし、また、多くのサービスと接続可能な、安価に価値交換を実現する仕組みの必要性
- ② 現在普及しているキャッシュレスサービスの2つのモデル、サーバー上でバリューを管理するサーバー管理型と、カードやスマートフォンのICチップ上でバリューを管理するチップ管理型の併存を前提に、サーバー管理型とチップ管理型のサービス間での送金・支払いを可能とする仕組み

ホワイトペーパーは、以下より参照できます。

[CBDCを活用したブリッジ（中継サービス）によるインターオペラビリティの実現](#)

■ご参考：JCBと富士通のCBDCに関する取り組み

JCBでは2022年10月、IDEMIAやSoft Spaceとの協業により、CBDC向け決済ソリューションの実証実験「JCBDC※」プロジェクトを開始し、JCBの提供するタッチ決済インフラの活用、CBDC向けのカード形状インターフェースの提供、疑似的なCBDC取扱環境を構築し、2023年3月までの実証を行いました。また、2023年12月、オフライン環境下におけるCBDC送金（オフラインP2P送金）の実現に向けて、JCBが保有するタッチ決済インフラなど（EMV®ベースの技術仕様、セキュアエレメントが内蔵されたタッチ決済搭載カード、NFC技術を用いたスマートフォン連携）の活用、ならびに、協業パートナーが提供する先端テクノロジーの活用による新たなソリューションを開発し、2024年5月までの実証を行いました。

※JCBDCはJCBによる造語で、「Japan CBDC」（日本のCBDC）と「JCB Digital Coin / Currency」（JCBによるデジタル通貨向けソリューション）を表しています。

富士通は、グループ会社のコンサルティングファームRidgelinez株式会社（注4）と、各国におけるCBDC検討の活性化を受けて、決済インフラについての調査研究を進めています。その一環として、この度JCBとのCBDC活用に向けた検討に参画しました。富士通の決済インフラシステムに関する知見や技術がCBDCを活用したキャッシュレスサービスの相互運用性に貢献できることを期待しています。また、ブロックチェーンなどの技術の活用も今後検討していく予定です。

JCBと富士通は、これからの金融取引を展望したCBDCの活用と、より安全・安心かつ便利な社会の実現に向けて、引き続き研究に取り組みます。

【株式会社ジェーシービーについて】

1961年に設立し、日本発唯一の国際カードブランドを運営する企業としてJCBカードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業とJCBカードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客様やパートナー企業の皆様の期待にお応えするさまざまな事業を展開しています。

<https://www.global.jcb/ja/>

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【注釈】

注1 株式会社ジェーシービー：

本社 東京都港区、代表取締役兼執行役員社長 二重 孝好

注2 富士通株式会社：

本店 神奈川県川崎市、代表取締役社長 時田 隆仁

注3 学校法人明治大学：

所在地 東京都千代田区、学長 上野 正雄

注4 Ridgelinez株式会社：

本社 東京都千代田区、代表取締役 CEO 今井 俊哉